

一般（B・C）予選会の在り方／支部再編 の提案

2024.7.6

奈良県軟式野球連盟事務局

1. 経緯

- 学童の予選について、これまで各支部単位で行っていたところを**2024年度より8グループ**にて予選会を行うように変更した。
- 学童はブロック大会がなく、8グループの予選を勝ち抜いたチームで県大会を行う。
- 対して一般は、これまで支部予選⇒ブロック大会⇒県大会で行っていたところ、**2024年度からはブロック大会を行わず、支部予選で勝ち抜いたチームで県大会**を行っている。

2. 問題・課題

- そうなると、県大会の試合数が増えるため、押さえる会場数も増える。もし、悪天候による順延が発生した場合に、**日程をスライドするのに会場確保**など苦労する。
- ブロック大会があると、悪天候により試合が出来ない場合でも、代表チームを抽選で決めることが出来た。
- そもそも県大会を行うための**会場確保は困難**になる。

3. 改善案

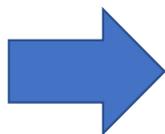
- 一般も学童と同じく、**8グループ**での予選を行う。
- それであれば、支部の運営自体が**17支部**で運営することに意味がなくなってくるので、**上記8グループを支部とする**ことを提案する。
- しかし、各市町村や自治体からの支援を頂いて運営している大会などもあるので、公益財団法人全日本軟式野球連盟 奈良県支部としての運営は**8支部**で運営するが、**各市町村に属する「〇〇軟式野球連盟」は残す**。
- 次ページ以降、ビジュアルで表現する。

3. 改善案

- また、支部からの県連登録費についても、考え方を変え、**各チームから県連に登録費を納めてもらう**ことを提案する。
- これにより、支部間でのチーム数格差による負担を平準化することが出来る。
- 今回の支部再編と同じく改革する。

学童と同じ予選グループ（8グループ）

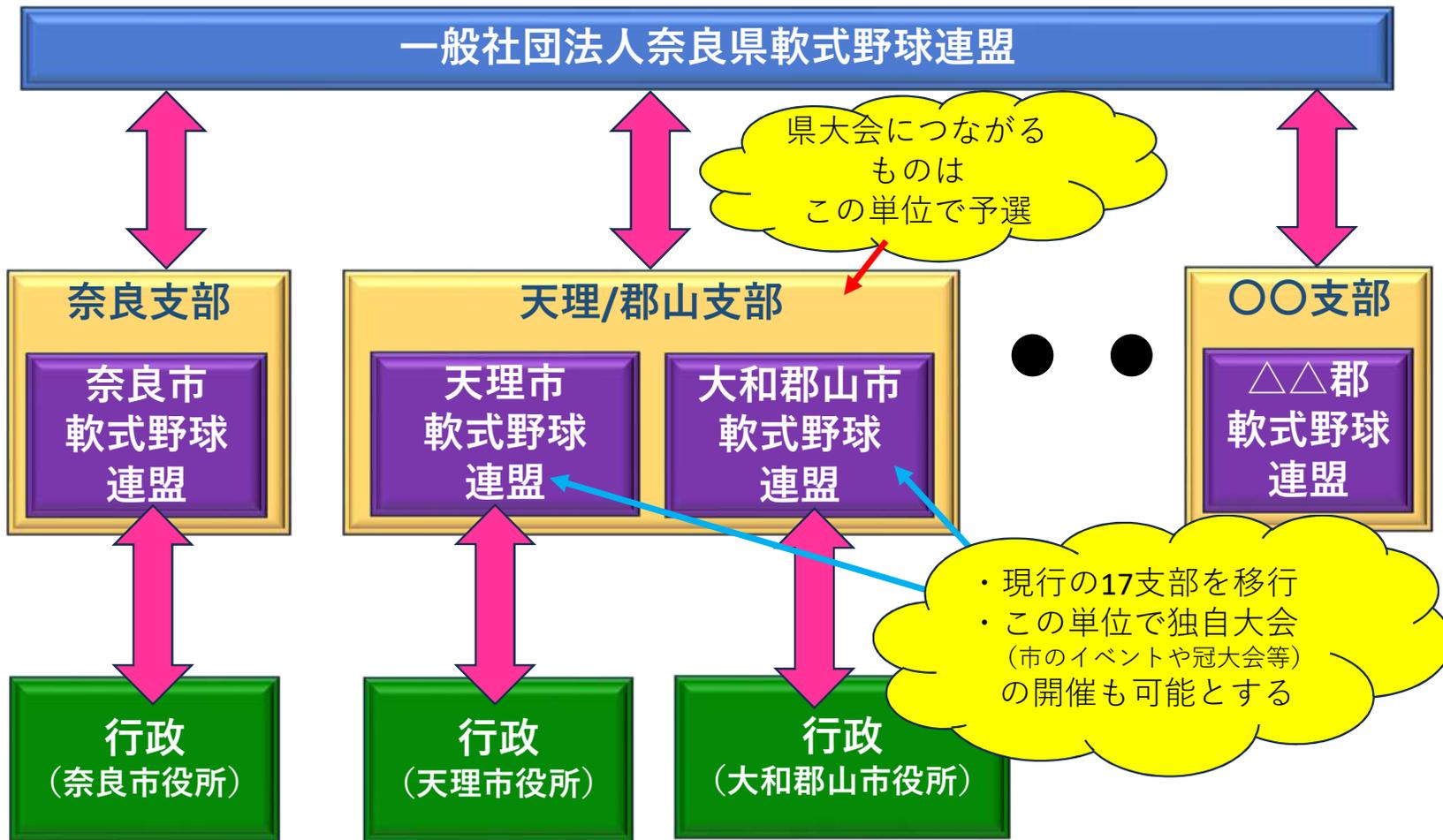
予選グループ	支部	B級	C級
①	奈良	11	12
	計	11	12
②	郡山	8	7
	天理	3	12
	計	11	19
③	生駒市	3	8
	生駒郡	2	4
	計	5	12
④	北葛	5	5
	高田	3	8
	計	8	13
⑤	香芝		3
	葛城		4
	計	0	7
⑥	橿原	9	18
	計	9	18
⑦	桜井	2	4
	磯城		9
	宇陀		1
	計	2	14
⑧	五條	1	5
	御所		6
	吉野		1
	高市	1	
	計	2	12



実運営に合わせて支部を8支部に再編 (名称は仮)

予選グループ	現行支部名	合体支部の名称案
①	奈良	奈良支部
②	郡山	北和支部
	天理	
③	生駒市	生駒支部
	生駒郡	
④	北葛	西和支部
	高田	
⑤	香芝	二上支部
	葛城	
⑥	橿原	橿原支部
⑦	桜井	中和支部
	磯城	
	宇陀	
⑧	五條	南和支部
	御所	
	吉野	
	高市	

8グループを支部にする場合の組織案



以上